

1. 高齢者対策について

開成町では人口増加にともない若い世代にこの町に定着していただくため様々な施策を行っているが、一方、団塊の世代が75歳を迎える2025年に国民の4人に1人が75歳以上という超高齢社会がやってくる。本町でも高齢者施策については多くの取り組みを行っているが、長年、町のため頑張ってきた方々が安心して住める福祉施策が必要と思われる。

身近な問題として、病院への通院や買い物等については車なしでは対応できない住民もいる。しかし、加齢に伴い、運転に不安を感じて免許証の自主返納が今後増えていくことが予想される。社会福祉協議会が行っている巡回バスを利用すれば良いとの声もあるが、そのバス停に行くことさえ難しいという意見もある。

これらを踏まえて次の点について町長の方針を問う。

- ① 高齢者の自動車運転免許自主返納に関する町の方策は。
- ② 年金で、老人ホームや特別養護老人ホームに入所希望をした場合の支援策は。
- ③ 開成町高齢者保健福祉計画介護保険事業計画の第7期に向けての考えは。